

おうちで実力診断テスト

解答・解説集



ご注意

解答記入用紙には採点結果(○や×)を記入しないでください。
採点できないことがあります。



もくじ

◇模範解答と解説

国語	2～3ページ
数学	4～6ページ
英語	7～14ページ



成績資料について

成績資料発送は5月20日(月)を予定しています。

問題番号		模範解答		配点
一	問一	(1)	A 生まれ ◎	1
			B 居心地	2
		(2)	入らずに	2
		(3)	D 小さ	1
			E たくさん	1
	問二	(1)	春 ◎	1
		(2)	暖かくて	2
		(3)	お乳	1
	問三	〔例〕たくさんある(6字) 豊富にある(5字) 非常に豊富な(6字)		2
	問四	(1)	アコウ ◎	1
(2)		〔例〕果実の種子をフンとして落とす(14字) フンとともに果実の種子を落とす(15字) ☆	2	
二	問一	P 秋 ◎	1	
		Q 赤	1	
	問二	〔例〕言ったとおり(6字) 思った通り(5字)		2
	問三	〔例〕おやつにしいの実を食べよう(13字) しいの実をおやつにしたい(12字)		2
	問四	あっ ◎	2	
	問五	〔例〕ちょっと心配だ(7字) はじめてだから心配だ(10字) ☆ どんな味かわからない(10字)		2
	問六	(1)	4 ☆	2
		(2)	A 元気	2
			B 自分から	2

問題番号		模範解答		配点	
三	問一	(1)	リュック ◎	2	
		(2)	かっきり深い青空	2	
		(3)	ア 見失	2	
			イ 晴れ	2	
		問二	(1)	あざやかな	2
	(2)		さかのぼ	2	
	(3)		〔例〕めぐっている(6字) まわっている(6字) ☆ ぐるぐるまわる(7字)	2	
	四	問一	(1)	ころ(ばない) ◎	1
			(2)	ねっとう	1
			(3)	かかりいん	1
(4)			起(きる) ◎	1	
(5)			駅	1	
(6)			相談	1	
問二		(1)	2	1	
		(2)	3	1	
問三		(1)	3	1	
		(2)	4	1	
問四	(1)	A 4	〔両解〕	2	
		B 10			
(2)	A 3	〔両解〕	2		
	B 10				
60 点満点					

〔マークの説明〕

◎ …… 基本事項の理解力を確かめる問題です。

☆ …… 総合的な読解力を確かめる問題です。

※著作権の都合上、㊦ 説明的文章 ㊧ 文学的文章 ㊨ 詩 の解説は省略しています。

四 漢字・語句

問一 (1) 「^{ころ}転(ばない)」…「^{ころ}転ぶ」は、「バランスをくずして^{たお}倒れる」のほかに「^{かいてん}回転しながら進む」の意味もあります。

- (2) 「^{ねつとう}熱湯」…煮えたっている^{あつ}熱い湯。
- (3) 「^{かかりいん}係員」…ある仕事を受け持つ人。
- (4) 「^お起(きる)」…「起」の総画数は10画です。
- (5) 「^{えき}駅」…「駅」の部首は「馬」です。
- (6) 「^{そうだん}相談」…「相」の部首は「目」です。

※ **書き取り**…楷書で点画をはっきり書きます。


(2) 部首は「阝(こざとへん)」で3画。総画数は10画。




起 駅 相談


問二 〈総画数〉

(1)  総画数は7画。


(2)  総画数は12画。

問三 〈部首の画数〉

(1)  部首は「广(まだれ)」で3画。

(2)  部首は「礻(しめすへん)」で4画。

問四 〈部首の画数・総画数〉

(1)  部首は「木(きへん)」で4画。総画数は10画。

問題番号		模範解答		配点	
1	問 1	(1)	148	◎	1
		(2)	$\frac{12}{5}$	◎	1
		(3)	3.404		1
		(4)	$\frac{14}{15}$		1
		(5)	163		1
		(6)	35		1
	問 2	13		1	16
	問 3	72 個		1	
	問 4	30 cm 高い	☆	1	
	問 5	8 通り		1	
問 6	時速 45 km		1		
問 7	9 本	◎	1		
問 8	42.39 cm^2	☆	1		
問 9	120 cm^3		1		
問 10	75°	☆	2		
2	(1)	-12	◎	1	
	(2)	37	◎	1	
	(3)	$-\frac{13}{6}$	◎	1	
	(4)	-10.3	◎	1	
	(5)	-2	◎	1	
	(6)	5.9	◎	1	
	(7)	-87	◎	1	
	(8)	6	◎	1	
	(9)	-10.08		1	
	(10)	$-\frac{6}{5}$		1	

問題番号		模範解答		配点	
2	(11)	-7		1	24
	(12)	$\frac{5}{48}$		1	
	(13)	-22		1	
	(14)	109		1	
	(15)	1.26		1	
	(16)	-58		1	
	(17)	13		1	
	(18)	$\frac{49}{60}$		1	
	(19)	-26		1	
	(20)	$-\frac{16}{3}$		1	
3	(21)	$\frac{79}{15}$	☆	2	20
	(22)	$-\frac{3}{2}$	☆	2	
	問 1	-45 kg 軽い	◎	2	
	問 2	-9	◎	2	
	問 3	ウ		2	
	問 4	3 個		2	
	問 5	5 個		2	
	問 6	2		2	
	問 7	52		2	
	問 8	7 個		2	
問 9	$96=2^5 \times 3$		2		
問 10	イ, カ [順不同全解]	☆	2		
60 点満点					

※同じ値を表す分数や小数は正解とします。

[マークの説明]

◎ …… 基本事項の理解を確かめる問題です。

☆ …… 総合的な思考力を確かめるための、やや難しい問題です。

1 算数の復習

問1 (1)
$$\begin{array}{r} 42 \\ 534 \\ - 386 \\ \hline 148 \end{array}$$

くり下がりに気をつけて計算しましょう。

(2)
$$4\frac{1}{5} - 1\frac{4}{5}$$

$$= \frac{21}{5} - \frac{9}{5}$$

$$= \frac{12}{5}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 3.7 \\ \times 0.92 \\ \hline 74 \\ 333 \\ \hline 3.404 \end{array}$$

かけられる数とかける数の小数点の右にあるけたの数の和だけ右から数えて小数点をうちましょう。

(4)
$$\frac{4}{9} \div \frac{10}{21} = \frac{4}{9} \times \frac{21}{10} = \frac{14}{15}$$

(5)
$$60 \times \left(\frac{9}{5} + \frac{11}{12} \right) = 60 \times \frac{9}{5} + 60 \times \frac{11}{12}$$

$$= 108 + 55 = 163$$

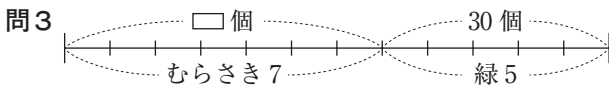
(6) +や-と×や÷では、×や÷を先に計算します。また、() があるときは、() の中を先に計算します。

$$(7+21 \div 7) \times 4 - 5 = (7+3) \times 4 - 5$$

$$= 10 \times 4 - 5$$

$$= 40 - 5 = 35$$

問2 26の約数は1, 2, ⑬, 26で、78の約数は1, 2, 3, 6, ⑬, 26, 39, 78で、117の約数は1, 3, 9, ⑬, 39, 117なので、最大公約数は13です。



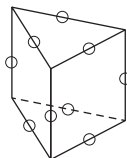
(むらさきのビーズの個数) $= 30 \times \frac{7}{5} = 42$ (個)
 よって、ビーズは全部で $30 + 42 = 72$ (個)

問4 姉の身長は、 $140 \times 1.15 = 161$ (cm)、
 兄は姉より9cm高いので、兄の身長は、
 $161 + 9 = 170$ (cm)
 なつきさんと兄の身長を比べると、
 $170 - 140 = 30$ (cm 高い)

問5 偶数になるのは、次の8通りです。
 12, 14, 24, 32, 34, 42, 52, 54

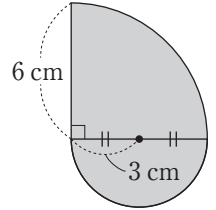
問6 (速さ) = (道のり) ÷ (時間) ⇨ 10分は $\frac{1}{6}$ 時間
 と表せるので、 $7.5 \div \frac{1}{6} = 45$ より、時速45km

問7 展開図を組み立てると、右図のような三角柱になります。三角柱の辺の本数は、9本です。



問8 (円の面積) = (半径) × (半径) × (円周率)

右図のように、半径6cmの円の $\frac{1}{4}$ と、半径3cmの円の $\frac{1}{2}$ を組み合わせた図形です。



(うすくぬった部分の面積)

$$= \left(6 \times 6 \times 3.14 \times \frac{1}{4} \right) + \left(3 \times 3 \times 3.14 \times \frac{1}{2} \right)$$

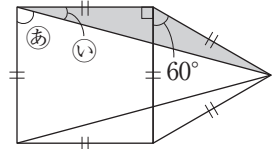
$$= 9 \times 3.14 + 4.5 \times 3.14$$

$$= 13.5 \times 3.14 = 42.39 \text{ (cm}^2\text{)}$$

問9 (角柱の体積) = (底面積) × (高さ)

(底面積) $= (2+8) \times 4 \div 2 = 20$ (cm²)
 よって、四角柱の体積は、 $20 \times 6 = 120$ (cm³)

問10 右図の正方形と正



三角形の辺の長さは等しいので、うすくぬった三角形は二等辺三角形です。よって、2つの角の大きさが等しいことがわかります。

角*i* $= (180^\circ - 90^\circ - 60^\circ) \div 2 = 15^\circ$
 角*a*は、 $90^\circ - \text{角}i$ より、 $90^\circ - 15^\circ = 75^\circ$

2 正の数・負の数の計算

- (1) $25 - 37 = 25 + (-37)$
 $= -(37 - 25) = -12$
- (2) $-12 - (-49) = -12 + 49$
 $= +(49 - 12) = 37$
- (3) $\frac{1}{3} + \left(-\frac{5}{2}\right) = \frac{2}{6} + \left(-\frac{15}{6}\right)$
 $= -\left(\frac{15}{6} - \frac{2}{6}\right) = -\frac{13}{6}$
- (4) $-4.7 - 5.6 = -4.7 + (-5.6)$
 $= -(4.7 + 5.6) = -10.3$
- (5) $1 - (-4) - 7 = 1 + 4 - 7 = -2$
- (6) $(3.2 - 1.4) - (2.8 - 6.9) = 1.8 - (-4.1)$
 $= 1.8 + 4.1 = 5.9$
- (7) $(-3) \times 29 = -(3 \times 29) = -87$
- (8) $(-102) \div (-17) = +(102 \div 17) = 6$
- (9) $7.2 \times (-1.4) = -(7.2 \times 1.4) = -10.08$
- (10) $\left(-\frac{27}{56}\right) \div \frac{45}{112} = -\left(\frac{27}{56} \times \frac{112}{45}\right) = -\frac{6}{5}$
- (11) $315 \div (-9) \div 5 = -(315 \times \frac{1}{9} \times \frac{1}{5}) = -7$

$$(12) \frac{35}{72} \div \left(-\frac{5}{3}\right) \times \left(-\frac{5}{14}\right) = \frac{35}{72} \times \frac{3}{5} \times \frac{5}{14} = \frac{5}{48}$$

$$(13) 3^3 - (-7)^2 = 3 \times 3 \times 3 - (-7) \times (-7) \\ = 27 - 49 = -22$$

$$(14) 84 \div (-28) - (-7) \times 16 \\ = 84 \times \left(-\frac{1}{28}\right) - (-112) \\ = -3 + 112 = 109$$

$$(15) 0.9^2 \times 2 - (-0.6)^2 = 0.81 \times 2 - 0.36 \\ = 1.62 - 0.36 = 1.26$$

$$(16) \frac{29}{50} \times (-76) + 0.58 \times (-24) \\ = \frac{29}{50} \times (-76) + \frac{29}{50} \times (-24) \\ = \frac{29}{50} \times (-76 - 24) \\ = \frac{29}{50} \times (-100) = -58$$

$0.58 = \frac{58}{100} = \frac{29}{50}$

$$(17) 49 \div \{2 - (-5)\} \times 3 - 8 = 49 \div 7 \times 3 - 8 \\ = 21 - 8 = 13$$

$$(18) \frac{7}{4} - \frac{9}{2} \times \frac{4}{5} + \frac{7}{3} \div \frac{7}{8} \\ = \frac{7}{4} - \frac{18}{5} + \frac{7}{3} \times \frac{8}{7} \\ = \frac{7}{4} - \frac{18}{5} + \frac{8}{3} = \frac{49}{60}$$

$$(19) -32 + 96 \div \{4 \times 2 + 3 - (-5)\} \\ = -32 + 96 \div 16 \\ = -32 + 6 = -26$$

$8 + 3 + 5 \\ = 16$

$$(20) (15 - 4^2) \times \{8 - 3 \times (-2)^3\} \div 6 \\ = (15 - 16) \times \{8 - 3 \times (-8)\} \div 6 \\ = (-1) \times (8 + 24) \times \frac{1}{6} = -\frac{16}{3}$$

$$(21) \left\{\frac{7}{3} + (-0.5)\right\} \div \frac{11}{35} - 1.2 \times \frac{17}{36} \\ = \left(\frac{7}{3} - \frac{1}{2}\right) \times \frac{35}{11} - \frac{6}{5} \times \frac{17}{36} \\ = \frac{11}{6} \times \frac{35}{11} - \frac{17}{30} = \frac{79}{15}$$

$$(22) \{(-0.5)^3 - 1.5^2\} \div \frac{19}{25} - (-104) \div 8^2 \\ = \left\{\left(-\frac{1}{2}\right)^3 - \left(\frac{3}{2}\right)^2\right\} \times \frac{25}{19} - (-104) \div 64 \\ = \left(-\frac{1}{8} - \frac{9}{4}\right) \times \frac{25}{19} - \left(-\frac{104}{64}\right) \\ = \left(-\frac{19}{8}\right) \times \frac{25}{19} - \left(-\frac{13}{8}\right) \\ = -\frac{25}{8} + \frac{13}{8} = -\frac{3}{2}$$

③ 正の数・負の数

問1 反対の性質をもつ量は、負の数を使うと、一方のことばだけで表すことができます。

「45 kg 重い」は「-45 kg 軽い」と表されます。

問2 2つの数の積が1になるとき、一方の数を、他方の数の逆数という $\Rightarrow -\frac{1}{9}$ の逆数は -9

問3 $\frac{1}{2}$ は正の数なので、ほかの2数よりも大きいです。

$$-\frac{3}{5} = -\frac{9}{15}, -\frac{2}{3} = -\frac{10}{15} \Rightarrow -\frac{2}{3} < -\frac{3}{5} < \frac{1}{2}$$

問4 $-\frac{25}{7} = -3\frac{4}{7}$ より大きい負の整数は、-3, -2, -1です。よって、全部で3個です。0は、正の数でも負の数でもないことに注意しましょう。

問5 $\frac{5}{2} = 2\frac{1}{2}$ より、絶対値が $\frac{5}{2}$ 以下の整数は、-2, -1, 0, 1, 2の5個です。0の絶対値は0なので、0も条件にあてはまることに注意しましょう。

問6 2より-7小さい数は、2より7大きい数なので、 $2+7=9$ また、-13より6大きい数は、 $-13+6=-7 \Rightarrow 9+(-7)=+(9-7)=2$

問7 点Aから点Bまでの距離は、 $22-(-5)=27$ この距離の3等分は、 $27 \div 3=9$ だから、点Aと点Bを3等分する2つの点にあたる数は、 $-5+9=4$, $4+9=13$ です。この2つの点にあたる数の積は、 $4 \times 13=52$

問8 1とその数のほかに約数がない自然数を素数といいます。50から80までのうちの素数は、53, 59, 61, 67, 71, 73, 79の全部で7個です。

問9 自然数を素数だけの積で表すことを、素因数分解するといいます。
 $96=2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 3 = 2^4 \times 3$

問10 ア～カの式をそれぞれ計算して、計算した答えがどの集合に分類されるかを考えます。

ア $7-3-4=7-7=0$ … 整数の集合

イ $(-2) \times (-3) = +(2 \times 3) = 6$ … 自然数の集合

ウ $5^2 - 6^2 = 25 - 36 = -11$ … 整数の集合

エ $1.9 - 6.1 + 2.7 = -1.5$ … 数全体の集合

オ $\frac{21}{5} \div \left(-\frac{3}{5}\right) = -\left(\frac{21}{5} \times \frac{5}{3}\right) = -7$ … 整数の集合

カ $4.8 \times 4 - 5.2 = 14$ … 自然数の集合

よって、イ、カ

問題番号		模範解答		配点
1	問 1	ア	i	1
		イ	r	1
		ウ	b	1
		エ	N	1
		オ	H	1
		カ	E	1
		(1)	B → I → R	[全解]
	(2)	e → h → n	[全解]	1
	(3)	18(番目)		1
	(4)	ア, オ, カ	[順不同全解]	1
	問 2	(1)	sashimi	1
(2)		judo	1	
(3)		tempura	1	
問 3	(1)	Fukuyama Ryota	1	
	(2)	Ogawa Natsumi	1	
2	問 1	(1)	ア	1
		(2)	イ	1
	問 2	(1)	イ	1
		(2)	ア	1
		(3)	ウ	1
	問 3	①	five	1
		②	eleven	1
		③	eighteen	2
		④	twenty	2
	問 4	(1)	fish	1
		(2)	clock	1
		(3)	king	1
		(4)	rabbit	1
		(5)	study	1
(6)		drink	1	

問題番号		模範解答		配点
3	問 1	(1)	don't ◎	2
		(2)	Are, you [両解] ◎	2
		(3)	cannot [can't], cook [両解] ◎	2
	問 2	(1)	Thank	2
		(2)	everyone	2
		(3)	Call, me [両解]	2
		(4)	You're, baseball, player [全解]	2
	問 3	(1)	I like Japanese food. ☆	2
		(2)	Can you read kanji? ☆	2
	4	問 1	①	from ◎
②			every ◎	2
問 2		No, I'm not.	2	
問 3		How, about [両解] ☆	2	
問 4		イ	2	
60 点満点				

[マークの説明]

◎ …… 基本事項^{じこウ}の理解を確かめる問題です。

☆ …… 総合的な思考力を確かめるための、やや難しい問題です。

① アルファベット・ローマ字

問1 (4) ア～カを順番に並べると、B → e → h
→ I → n → R となります。R は18番目です。

(5) e, h, I が D と K の間にあります。

問2 ヘボン式ローマ字の特徴的な書き方に注意しましょう。

shi「し」 chi「ち」 tsu「つ」 fu「ふ」
ji「じ」 sha, shu, sho「しゃ, しゅ, しょ」
cha, chu, cho「ちゃ, ちゅ, ちょ」
ja, ju, jo「じゃ, じゅ, じょ」

(3) はねる音「ん」は、ふつうは n で表しますが、p, b, m の前では m を使うことに注意します。
tempura「てんぷら」

問3 人の名前をローマ字で書くときは、姓も名も大文字で始め、姓と名の間は小文字1字分くらいあけます。

② 発音・英単語

問1 下線部の発音は以下の通りです。

- (1) apron [ei] cap [æ] apple [æ]
(2) there [ð] bath [θ] mother [ð]

問2 (1) 最も強く発音する部分は以下の通りです。

guitar window badminton

- (2) mouse「ネズミ」 elephant「ゾウ」

問3・4 単語のつづりは、発音しながら、くり返し書いて覚えるようにしましょう。

③ 文法事項の復習

問1 (1) 一般動詞 play がある文の否定文なので、don't を使い、I don't play basketball. → 「私はバスケットボールをしません。」

(2) are がある文の疑問文なので、are を主語 you の前に置き、Are you Akari? → 「あなたは朱里ですか。」

(3) can がある文の否定文なので、can のかわりに cannot [can't] を使い、I cannot [can't] cook curry. → 「私はカレーを作ることができません。」

確認しよう!

★ 疑問文と否定文の作り方 ★

[am, are がある文]

- ・疑問文：are を主語 you の前に置きます。
- ・否定文：am, are の後に not をつけます。

[一般動詞がある文]

- ・疑問文：Do を主語 you の前に置きます。
- ・否定文：動詞の前に don't [do not]

問2 (1) 「ありがとう。」 Thank you.

(2) 「みなさん」 everyone

(3) 「私を～と呼んでください。」 Call me ～.

(4) 「あなたは～です。」は、You are ～. で表しますが、() の数より、短縮形の You're にします。「野球がじょうず」は「じょうずな野球選手」と考え、a good baseball player で表します。

問3 (1) 「好き」は like を使います。また、「日本の食べ物」は Japanese food で表します。

(2) 「あなたは～することができますか。」は Can you ～? で表し、その後に動詞の「読む」read を続けます。

④ 対話文の読解

安美：こんにちは。私は山本安美です。

キャシー：こんにちは、安美。

私はキャシー・グリーンです。

安美：あなたはシドニー出身ですか。

キャシー：いいえ、ちがいます。

私はメルボルン出身です。

キャシー：私はサッカーファンです。

安美：私もです。私はそれをよく見ます。

キャシー：テニスについてはどうですか。

あなたはそれが好きですか。

安美：はい。私はそれを毎日します。

キャシー：いいですね。

問4 ア 対話Bの1～2行目を参照します。

イ 対話Bの3～4行目を参照します。

ウ 対話Bの1～2行目を参照します。

問題番号		模範解答		配点	
1	問 1	ア	i	1	
		イ	r	1	
		ウ	b	1	
		エ	N	1	
		オ	H	1	
		カ	E	1	
	(2)	B → I → R	[全解]	1	
	(3)	e → h → n	[全解]	1	
	(4)	18(番目)		1	
	(5)	ア, オ, カ	[順不同全解]	1	
問 2	(1)	sashimi		1	
	(2)	judo		1	
	(3)	tempura		1	
問 3	(1)	Fukuyama Ryota		1	
	(2)	Ogawa Natsumi		1	
2	問 1	(1)	ア	1	
		(2)	イ	1	
	問 2	(1)	イ	1	
		(2)	ア	1	
		(3)	ウ	1	
	問 3	①	math		1
		②	music		1
		③	spring		2
		④	summer		2
	問 4	(1)	city		1
		(2)	rain		1
		(3)	talk		1
(4)		baseball		1	
(5)		question		1	
(6)		birthday		1	

問題番号		模範解答		配点	
3	問 1	(1)	English	◎ 2	
		(2)	Are, you	[両解]◎ 2	
		(3)	I'm, not	[両解]◎ 2	
	問 2	(1)	problem		2
		(2)	like		2
		(3)	new, student	[両解]	2
		(4)	and, are, in	[全解]	2
	問 3	(1)	Where are you from?	☆	2
		(2)	I want to go to Kyoto.	☆	2
	4	問 1	①	from	◎ 2
②			really	◎ 2	
問 2		Nice to meet you.	☆	2	
問 3		I'm, not	[両解]	2	
問 4		イ		2	
60 点満点					

[マークの説明]

◎ …… 基本事項じこウの理解を確かめる問題です。

☆ …… 総合的な思考力を確かめるための、やや難しい問題です。

1 アルファベット・ローマ字

問1 (2)・(3) アルファベットの順序を確認しておきましょう。

(4) ア～カを順番に並べると、B → e → h → I → n → R となります。R は18番目です。

(5) e, h, I が D と K の間にあります。

問2 ヘボン式ローマ字の特徴的な書き方に注意。

shi 「し」 chi 「ち」 tsu 「つ」 fu 「ふ」
 ji 「じ」 sha, shu, sho 「しゃ, しゅ, しょ」
 cha, chu, cho 「ちゃ, ちゅ, ちょ」
 ja, ju, jo 「じゃ, じゅ, じょ」

(3) はねる音「ん」は、ふつうは n で表しますが、p, b, m の前では m を使うことに注意します。
tempura 「てんぷら」

問3 人の名前をローマ字で書くときは、姓も名も大文字で始め、姓と名の間は小文字1字分くらいあけます。

2 発音・英単語

問1 下線部の発音は以下の通りです。

(1) name [ei] cat [æ] thank [æ]

(2) they [ð] three [θ] brother [ð]

問2 (1) 最も強く発音する部分は以下の通りです。

umbrella window festival

(2) yard 「庭」 gym 「体育館」

問3・4 単語のつづりは、発音しながら、くり返し書いて覚えるようにしましょう。

3 文法事項の復習

問1 (1) 「～の先生」は teacher の前に教科名をつけて表します。I'm an English teacher. → 「私は英語の先生です。」

(2) are がある文の疑問文なので、are を主語 you の前に置き、Are you active? → 「あなたは活発ですか。」

(3) I'm = I am で、am がある文の否定文なので、am の後に not をつけ、I'm not Akari. → 「私は朱里あかりではありません。」

確認しよう!

★ am, are がある文 ★

・疑問文「～ですか。」

are を主語 you の前に置きます。

・否定文「～ではありません。」

am, are の後に not をつけます。

問2 (1) No problem. は様々な場面で使います。

・お礼に対して「どういたしまして。」

・依頼や許可に対して「いいですよ。」

(2) 「～のようで、～と同じ」like ～

(3) 「新しい」は new, 「生徒、学生」は student で表します。

(4) 「AとB」は、A and B で表します。「～組です(=～組に所属しています)」は、< be動詞 + in + (クラス名) > で表します。主語が複数なので、be動詞は are を使います。

問3 (1) 「どこ」と場所をたずねるときは、Where を文頭に置きます。そして、「あなたは～出身ですか」の疑問文 are you from ～ を後に続けます。

(2) 「～に行きたい」は、「～したい」want to ～ の後に、「～に行く」go to ～ を続けます。

4 対話文の読解

キャシー：こんにちは。

私はキャシー・グリーンです。

私はアメリカ合衆国出身です。

お会いできてうれしいです。

安美：こんにちは、キャシー。

私は山本安美です。

キャシー：私はサッカーファンです。

あなたはサッカーファンですか。

安美：いいえ、ちがいます。

私はテニスファンです。

キャシー：まあ、ほんとうですか。

問4 ア 対話Bの1行目を参照します。

イ 対話Bの1～2行目を参照します。

ウ 対話Aの2行目を参照します。

問題番号		模範解答		配点	
1	問1	ア	i	1	
		イ	r	1	
		ウ	b	1	
		エ	N	1	
		オ	H	1	
		カ	E	1	
	(2)	B → I → R	[全解]	1	
	(3)	e → h → n	[全解]	1	
	(4)	18(番目)		1	
	(5)	ア, オ, カ	[順不同全解]	1	
	問2	(1)	sashimi		1
(2)		judo		1	
(3)		tempura		1	
問3	(1)	Fukuyama Ryota		1	
	(2)	Ogawa Natsumi		1	
2	問1	(1)	ア	1	
		(2)	イ	1	
	問2	(1)	イ	1	
		(2)	ア	1	
		(3)	ウ	1	
	問3	①	math		1
		②	music		1
		③	April		2
		④	August		2
	問4	(1)	egg		1
		(2)	park		1
		(3)	word		1
(4)		study		1	
(5)		picture		1	
(6)		Thursday		1	

問題番号		模範解答		配点	
3	問1	(1)	English	◎	2
		(2)	Are, you	[両解]◎	2
		(3)	don't, know	[両解]◎	2
	問2	(1)	use		2
		(2)	much		2
		(3)	often, go	[両解]	2
		(4)	in, baseball, club	[全解]	2
	問3	(1)	Do you have any dogs?	☆	2
		(2)	Are you interested in anime?	☆	2
	4	問1	①	from	◎
②			every	◎	2
問2		are good at	☆	2	
問3		I, don't	[両解]	2	
問4		イ		2	
60点満点					

[マークの説明]

◎ …… 基本事項の理解を確かめる問題です。

☆ …… 総合的な思考力を確かめるための、やや難しい問題です。

1 アルファベット・ローマ字

問1 (2)・(3) アルファベットの順序を確認しておきましょう。

(4) ア～カを順番に並べると、B → e → h → I → n → R となります。R は18番目です。

(5) e, h, I が D と K の間にあります。

問2 ヘボン式ローマ字の特徴的な書き方に注意。

shi 「し」 chi 「ち」 tsu 「つ」 fu 「ふ」
 ji 「じ」 sha, shu, sho 「しゃ, しゅ, しょ」
 cha, chu, cho 「ちゃ, ちゅ, ちょ」
 ja, ju, jo 「じゃ, じゅ, じょ」

(3) はねる音「ん」は、ふつうは n で表しますが、p, b, m の前では m を使うことに注意します。
 tempura 「てんぷら」

問3 人の名前をローマ字で書くときは、姓も名も大文字で始め、姓と名の間は小文字1字分くらいあけます。

2 発音・英単語

問1 下線部の発音は以下の通りです。

(1) take [ei] sad [æ] apple [æ]

(2) good [u] food [u:] cook [u]

問2 (1) 最も強く発音する部分は以下の通りです。

excited kitchen character

(2) hungry 「空腹の」 happy 「幸せな」

問3・4 単語のつづりは、発音しながら、くり返し書いて覚えるようにしましょう。

3 文法事項の復習

問1 (1) 「英語の」は English で表します。I like the English song. → 「私はその英語の歌が好きです。」

(2) are がある文の疑問文なので、are を主語 you の前に置き、Are you a dancer? → 「あなたはダンサーですか。」

(3) 一般動詞 know がある文の否定文なので、know の前に don't を置き、I don't know Akari. → 「私は朱里^{あかり}を知りません。」

確認しよう!

★ 疑問文と否定文の作り方 ★

[am, are がある文]

・疑問文：are を主語 you の前に置きます。

・否定文：am, are の後に not をつけます。

[一般動詞がある文]

・疑問文：Do を主語 you の前に置きます。

・否定文：動詞の前に don't [do not]

問2 (1) 「使う」 use

(2) 「～がとても好き」 like ~ very much

(3) 「しばしば」は often, 「～に行く」は go to ~ で表します。

(4) 「～部に入っている」は、< be動詞 + in the ~ club > を使います。「野球部」は baseball club で表します。

問3 (1) 「あなたは～を飼っていますか。」は、一般動詞 have を使った疑問文 Do you have ~? で表します。疑問文で「いくつかの(何匹かの)～」と言うときは、any ~ を使い、あとにくる dog は複数形にします。

(2) 「～に興味がある」は、be interested in ~ で表します。主語が you なので、be動詞は are を使います。また、疑問文にするので、are を you の前に置きます。

4 対話文の読解

キャシー：こんにちは。私はキャシー・グリーンです。
 私はアメリカ合衆国出身です。

安美：こんにちは、キャシー。私は山本安美です。

キャシー：あなたはテニスが上手ですね。

安美：ありがとう。私は毎日練習します。

あなたはテニスをしますか。

キャシー：いいえ、しません。

しかし、私はバスケットボールをします。

問4 ア 対話Bの1～2行目を参照します。

イ 対話Bの3～4行目を参照します。

ウ 対話Aの2行目を参照します。

問題番号		模範解答		配点
1	問 1	ア	i	1
		イ	r	1
		ウ	b	1
		エ	N	1
		オ	H	1
		カ	E	1
		(2)	B → I → R [全解]	1
	(3)	e → h → n [全解]	1	
	(4)	18(番目)	1	
	(5)	ア, オ, カ [順不同全解]	1	
	問 2	(1)	sashimi	1
(2)		judo	1	
(3)		tempura	1	
問 3	(1)	Fukuyama Ryota	1	
	(2)	Ogawa Natsumi	1	
2	問 1	(1)	ア	1
		(2)	イ	1
	問 2	(1)	イ	1
		(2)	ア	1
		(3)	ウ	1
	問 3	①	five	1
		②	eleven	1
		③	eighteen	2
		④	twenty	2
	問 4	(1)	fish	1
		(2)	king	1
		(3)	tired	1
		(4)	rabbit	1
(5)		volleyball	1	
(6)		festival	1	

問題番号		模範解答		配点
3	問 1	(1)	name ◎	2
		(2)	birthday, May [両解]◎	2
		(3)	color, red [両解]◎	2
	問 2	(1)	sleepy	2
		(2)	play	2
		(3)	I'm, student [両解]	2
		(4)	don't, music, Why [全解]	2
	問 3	(1)	Call me Kazu. ☆	2
		(2)	I'm 12 years old. ☆	2
4	問 1	①	from ◎	2
		②	much ◎	2
	問 2	Nice to meet you. ☆	2	
	問 3	How, about [両解]	2	
	問 4	イ	2	
60 点満点				

[マークの説明]

- ◎ …… 基本事項の理解を確かめる問題です。
- ☆ …… 総合的な思考力を確かめるための、やや難しい問題です。

① アルファベット・ローマ字

問1 (1) アルファベットの大きい文字と小さい文字は、形や大きさの違いに気を付けて、きちんと書けるように練習しておきましょう。

(2)・(3) アルファベットの順序について確認しておきましょう。

(4) ア～カを順番に並べると、B → e → h → I → n → R となります。R は18番目です。

(5) e, h, I が D と K の間にあります。

問2 ヘボン式ローマ字の特徴的な書き方に注意しましょう。

shi 「し」 chi 「ち」 tsu 「つ」 fu 「ふ」
 ji 「じ」 sha, shu, sho 「しゃ, しゅ, しょ」
 cha, chu, cho 「ちゃ, ちゅ, ちょ」
 ja, ju, jo 「じゃ, じゅ, じょ」

(3) はねる音「ん」は、ふつうは n で表しますが、p, b, m の前では m を使うことに注意します。
 tempura 「てんぷら」

問3 人の名前をローマ字で書くときは、姓も名も大文字で始め、姓と名の間は小文字1字分くらいあけます。

② 発音・英単語

問1 下線部の発音は以下の通りです。

(1) place [ei] cat [æ] apple [æ]

(2) there [ð] math [θ] father [ð]

問2 (1) 最も強く発音する部分は以下の通りです。

October season beautiful

(2) food 「食べ物」 sport 「スポーツ」

問3・4 単語のつづりは、発音しながら、くり返し書いて覚えるようにしましょう。

③ 文法事項の復習

問1 (1) 「名前」は name で表します。

(2) 「誕生日」は birthday, 「5月」は May で表します。birthday のつづりに注意しましょう。

(3) 「色」は color, 「赤」は red で表します。color のつづりに注意しましょう。

問2 (1) 「眠い」be動詞 + sleepy

(2) 「(楽器)を演奏する」play + the + 楽器名
 play には、このほかにも「(スポーツやゲームなど)をする」の意味もあります。

(3) 「私は～です。」は、I'm ~. を使います。「生徒」は student で表します。

(4) 一般動詞 like がある文の否定文なので、don't を使い、I don't like ~. とします。「音楽」は music で表します。否定の言葉を受けて理由を聞き返すときは、Why not? を使います。

確認しよう!

★ 一般動詞の文 ★

- ・ like, play などを一般動詞と言い、状態や動作などを表すときに使います。
- ・ 否定文にするときは、動詞の前に don't [do not] を置きます。

問3 (1) 「私を～と呼んでください。」と言うときは、Call me ~. を使います。

(2) 「私は～です。」は、4語という語数指定があるので、I'm ~. を使います。また、「～歳」は、～ year(s) old で表します。

④ 対話文の読解

キャシー：こんにちは。

私はキャシー・グリーンです。

私はアメリカ合衆国出身です。

はじめまして。

安美：こんにちは、キャシー。

私は山本安美です。

安美：私は夏が好きです。

あなたはどうですか。

キャシー：私は夏がそれほど好きではありません。

私は冬が好きです。

問1 ② 「それほど～ではない」not ~ so much

問4 ア 対話Bの1行目を参照します。

イ 対話Bの2行目を参照します。

ウ 対話Aの2行目を参照します。